

●政策理念 「新熊谷プライドの創造」

県北の中核都市として発展してきた熊谷市が持つ実力や魅力を改めて引き出すことで、まちをより一層元気にし、県北の模範として市民が誇れるまちを目指します。

そのため、以下に示す 7 つの基本政策を掲げ、まちの活性化に必要な基盤整備を進めるとともに、誰もが住みやすいと実感できる安心安全で、利便性の高いまちづくりに取り組み、人口減少に歯止めをかけ、新しい熊谷の夢、希望を実現します。

●7つの基本政策

1 安心安全のまち熊谷を創ります

新型コロナウイルス感染症対策を徹底するとともに、市民生活や地域経済への積極的な支援に取り組みます。市民の健康増進を図るとともに、安心安全の確保に努めます。また、近年の気候変動により増加傾向にある、自然災害への対策の強化を進めます。

2 親も子も笑顔が輝く熊谷を創ります

安心して子育てができる環境を整備するため、子育て世代の負担軽減や、保育ステーションの拡充など、子育て施設の充実を図ります。また、小・中学校の教育環境の充実により、知・徳・体のバランスのとれた「学力日本一」を目指します。

3 みんなに優しい福祉の熊谷を創ります

子どもから高齢者、障害者、LGBT、全ての人に優しいまちを目指し、誰もが安心して快適に暮らせる環境を整備します。地域住民がお互いの多様性を理解しつつ、助け合い、支え合える社会の実現を目指します。

4 文化と伝統の薫る熊谷を創ります

歴史と伝統に育まれた文化遺産を市民の誇りと捉え、これを継承し、郷土愛の醸成を図るとともに、まちの魅力として効果的に発信します。また、ラグビーを始めとしたスポーツ文化の振興を図ります。

5 元気な農業を創ります

県農業機関の集積を踏まえ、産業としての農業の振興を図ります。また、熊谷産農産物を使用した 6 次産業化による元気な農業を推進します。

6 将来を見据えた熊谷を創ります

都心アクセスの利便性を生かした人と企業に優しい環境整備を進めます。企業誘致、雇用の創出による人口増加につながるインフラ整備を始め、デジタル社会にも対応した便利で安心、安全な生活環境の整備に取り組みます。

7 持続可能な行政を創ります

少子高齢化の加速、人口減少社会が現実となり、行財政運営を取り巻く環境がますます厳しくなる中、着実に行財政改革を進めます。また、行政のデジタル化を推進するとともに、常に市民の視点に立ち、多様化、高度化する市民ニーズに的確かつ迅速に対応する行政サービスを提供します。